

事 務 連 絡
平成23年12月27日

入 国 者 収 容 所 長	殿
地 方 入 国 管 理 局 長	殿
地 方 入 国 管 理 局 支 局 長	殿

法務省入国管理局警備課 住 川 洋 英
(公印省略)

収容施設の [REDACTED] の確認・措置及び年
末年始期間の厳格な警備処遇の実施について(依頼)

今般、西日本入国管理センターにおいて、開放処遇終了時に被收容者が集団で帰室を拒否するとともに、[redacted]等する騒じょう事案が発生しました。本件は、同被收容者らが、[redacted]

とした上で、職員を立ち入れなくした共同区域に翌朝まで立てこもって不当な要求を通そうとしたもので、本件、発生の状況を鑑みると被収容者側が事前に周到に準備を進めてきたことがうかがえます。

本事案については、現在、被収容者からの事情聴取等を進めており、事情聴取の内容も踏まえ、事案の発生のプロセス等について慎重に検証した上で今後の対応策を講じていく必要があると考えておりますが、差し当たって今回の事案の反省点の一つとして、

まったことが挙げられます。

その影響は計り知れません。

つきましては、

していただき、

■
■となるよう措置願います。

なお、保安上の観点から要する場合もあり得る、■

■についても改めて確認のうえ、
処遇担当職員への周知を図っていただくようお願いいたします。

おって、年末年始の長期休暇期間中においては、処遇業務に関し、通常時と異なる対応が必要となることから、各官署とも遺漏のない対応方針を策定するとともに確実な連絡体制を構築されていることと存じますが、改めて休暇期間中の保安上の大規模事案発生に留意して処遇を行うよう部下職員への指示をお願いいたします。